



# 門真四中だより

## 「つながる」「わかる」「切り拓く」

令和4(2022)年4月28日

第6号

編集・発行：校長 上甲 尚

## 一人ひとりの存在を大切に ～四中をいじめのない学校に～



学校には、同じ地域に住む、同世代の人たちがたくさん通ってきています。一人ひとり、考え方や性格、得意なこと不得意なことも違います。いろんな能力も個性も容姿も違います。誰一人として同じ人間はいません。そして学校は集団生活を送る場であり、小さな『社会』と言えます。

偶然、同じ場所で同じ時間を過ごすことになった人たちと共同生活を送っていくためには、守らなければならないルールとマナーが必要になります。「自分さえよければいい」という自分勝手な考え方と行動は、必ず回りの人たちに不快な思いにさせ、迷惑をかけることになります。

人のことを小馬鹿にしたり、あざ笑ったり、からかったり、無視するような行為は、その人を深く傷つけます。これが「いじめ」につながっていくのです。今、皆さんの回りに、嫌な思いをしたり、傷ついている人はいませんか。下記の文章は、新聞に投稿されていた中学生のものです。読んでみてください。

### 苦しい時 友がいれば大丈夫

私は、生まれつき左手の人さし指の爪が半分ない。「ママのおなかの中に忘れてきたんだよ」と小さい頃から言われていた。小さい頃はそう信じていた。

小学校に入学後しばらくして、この爪を何人かの同級生に見られた。男子には「うわっ、すげ」などと言われた。何もすごくないし、とても嫌な気持ちになった。高学年になって、ある女子たちには「見て見て、指すごくない?」と大声で言われた。胸がとても苦しくなった。

苦しい時、助けてくれるのは友達だ。何度も何度も救われてきた。「私がついてる。大丈夫?話を聞くよ」といつも声をかけてくれる。

中学に入った今、悪く言ってくる人はいない。けれど、何か言われなかな、と怖くなる時がある。でも私は今度こそ大丈夫だという自信がある。なぜなら友達がついているからだ。

(兵庫県 中学1年女子)

「人の嫌がること、傷つくことを言わない、しない」「人を小馬鹿にしない、笑いものにしない」人として最も大切な感性です。この四中をいじめやかからかい、あざ笑いのない、一人ひとりの存在が大切にされる学校にしていきたいと思います。困っている人、悩んでいる人がいたら優しく声をかけてあげてください。

## 「中学生議会」参加者募集中です!

広報「かどま」5月号にも掲載されていますが、門真市では「中学生議会」の参加者を募集しています。目的は以下のとおりです。

○目的…市政や市議会のしくみを知り、門真市に対する希望や期待などについて、模擬議会の場で中学生の代表が市議会議員のように門真市長に質問するというものです。

○日時…8月28日(日) 午前10時から12時頃

※事前に学習会(準備)を数回実施します。

○場所…門真市議会・議場

○対象…門真市内在住の中学生

○申込方法…400字詰原稿用紙に「門真の未来を考えよう～あんなまち・こんなまち～」(教育、まちづくり、福祉、魅力など)をテーマにした作文を提出してください。

→メ切5月27日(金)

※門真市のホームページの申し込みフォームからも申し込みできます。

○問い合わせ先…門真市市役所・人権市民相談課

※何かわからないことがありましたら、校長(上甲)のところまで聞きに来てください。

## 保護者の皆さまへ ～体育祭、PTA総会・運営委員会について～

平素は本校の教育活動に対し、ご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。体育祭ならびにPTA予算総会、第1回運営委員会についてお知らせします。

### 【体育祭】

◎日時…6月3日(金) 午前中 \*予備日…6月7日(火)

※新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、保護者の皆さまのご観覧につきましては、3年生の保護者の方のみとさせていただきます。1・2年生の保護者の皆さまには、誠に申し訳ありませんが、なにとぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

※後日、詳しい案内を配布させていただきます。

### 【PTA予算総会、運営委員会】

◎日時…5月13日(金) 19:15～(約1時間程度)

※当初の予定では、5月10日(火)に開催予定でしたが、日時を変更させていただきます。

※予算総会につきましては、コロナ禍のため書面開催とさせていただきます、運営委員会のみ開催させていただきます。別途、案内をご確認ください。

## 3連休を有意義に!

明日からゴールデンウィークに入ります。3連休の第一弾です(もう1回あります)。ゆっくりリフレッシュしつつ、クラブ活動がある人は参加し、勉強(宿題)もしっかりして、有意義な時間を過ごしてください。読書するのもいいですね。時間を大切に過ごしましょう。